

湯殿渡し

『遠山霜月祭 上村編』(上村遠山霜月祭保存会 2008)より引用、加工

(モト)

おん白妙を双手に持ちて ヤンヤーハーハー
梵天帝釈様の湯殿に渡るな ヤンヤーハーハー
東方や南方の神々が双手に持ちて ヤンヤーハーハー
西方や北方の神々が双手に持ちて ヤンヤーハーハー
中方や十二ヶ方の神々が双手に持ちて ヤンヤーハーハー
大神小神方が湯殿へ渡る ヤンヤーハーハー
此の宮天伯様が湯殿へ渡る ヤンヤーハーハー
火を切りて水を生ずる ヤンヤーハーハー
火を切りて水を生ずる ヤンヤーハーハー

(ウラ)

拝むには四方の神が ヤンヤーハーハー
湯衣は綾か錦かな ヤンヤーハーハー
湯衣は綾か錦かな ヤンヤーハーハー
湯衣は綾か錦かな ヤンヤーハーハー
湯衣は綾か錦かな ヤンヤーハーハー
湯衣は綾か錦かな ヤンヤーハーハー
湯衣は綾か錦かな ヤンヤーハーハー
やれ切りかけて釜清まれと ヤンヤーハーハー
やれ切りかけて釜清まれと ヤンヤーハーハー

湯召し

『遠山霜月祭 上村編』(上村遠山霜月祭保存会 2008)より引用、加工

(モト)

〈神々 ※〉の
たまとるらんよ
〈※拾う神々の名〉
一、梵天帝釈様
一、湯の父湯の母
一、東方南方の神々
一、伊勢の大社
一、春日の大社
一、満島の神社
一、白山神社
一、村社八幡神社
一、根の神神社
一、八社の御神
一、須沢の明神
一、七匹稻荷
一、拾五社大明神
一、水神のこらず
一、小神のこらず
一、宮天伯
一、日本国総社

(ウラ)

こんぼとのぼれ
それ玉取りほうろ
一、日光や月光へ
一、一の釜二の釜
一、西方北方の神々
一、出雲大社
一、豊川稻荷
一、尾の島八幡社
一、木沢八幡社
一、中郷八幡神社
一、小安の神社
一、若宮御神
一、帯山の明神
一、一の宮二の宮
一、山の神のこらず
一、大神のこらず

一、中方十二ヶ方神々
一、熱田の大社
一、秋葉大社
一、和田諏訪明神
一、小嵐稻荷
一、程野八幡神社
一、津島天王神社
一、辰巳山神
一、敷部の御神
一、猿田彦大神
一、諏訪大明神
一、熊野の神社
一、宇佐八幡神社
一、中立稻荷神社
一、池大明神
一、金毘羅御神
一、泉の稻荷